学校番号	1205

令和８年度　デュアル科

教科	デュアル	科目	(学)デュアル基礎	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書	なし						
副教材等	プリントなど						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・デュアル実習で学んだことを振り返り、自らの課題に気づき解決する力を育む授業です。他者と協力して課題に取り組み、コミュニケーション力を養います。その中で、問題に対してグループで議論を重ね、自分の意見を発表する活動をします。
・調べ学習や意見交換などを通して、社会や職業について知り、卒業後の進路につなげることができるような活動も行います。

2　学習の到達目標

【知識及び技能】
・デュアル実習で学んだ知識や技能を深め、身につける。
・卒業後社会で必要とされるマナーや、進路選択に必要となる知識を身につける。

【思考力、判断力、表現力等】
・デュアル実習で学び、考えたことをまとめ、文書や発表で表現することができる。
・自分の考えと他者の考えを分析し、まとめることができる。

【学びに向かう力、人間性等】
・他者と協力し課題に取り組むことができる。
・与えられた課題に主体的に取り組み、学んだことを活かし進路について考える姿勢を持つ。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	社会で必要とされる、働くうえで必要な知識を身につけている。また、グループワークを通して積極的にコミュニケーションを行い、議論をする。	考えたことをまとめ、文書や発表で表現することができる。調べたことや話し合ったことについて自分の考えと他者の考えをまとめ、スライドなどを用いて適切に発表することができる。	積極的に意見を述べ、授業に参加し、グループワークにも積極的に参加している。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1	デュアル実習　準備編	デュアル実習での学びを深めるための準備を行い、働くことについて考える。 1 デュアル実習に行こう（目標設定） 2 社会人基礎力とは？ 3 前期実習先を紹介しよう 4 下積み時代は大変だ 5 仕事ガイダンス	a:社会人に必要な基礎力について理解している。 b:実習先について Chromebook などを用いて調べ、発表することができる。 c:積極的に発言し、調べ学習に意欲的に取り組むことができる。	プリント	スライド発表	観察
2	デュアル実習　実践編	デュアル実習での学びをふり返り、プレゼンテーション力を向上させる。また、具体的な自己キャリアプランを考え、進路学習に活かす。 1 実習の経験を発表しよう 2 履歴書を書こう 3 プレゼン上手になろう 4 選択するとは？ 5 想像力を鍛えよう	a:仕事とは何なのか、働くこととはどういうことなのかを理解することができる。 b:聴衆を惹きつけられるプレゼンテーションを行うことができる。 c:積極的に発言し、調べ学習に意欲的に取り組むことができる。	プリント	スライド発表	観察
3	デュアル実習　まとめ編	デュアル実習での学びをまとめ、今後の進路学習に活用する。また、就職や進学について必要なことを考えてまとめ、発表する。 1 実習での学びをふり返ろう 2 実習での経験をアピールする 3 面接練習をしよう 4 仕事ガイダンス 5 ３年生に向けて	a:１年間の実習を客観的に見てよかった点や、反省点を振り返ることができる。 b:１年間の実習を振り返って、良かった点、反省点を考え、スライドにまとめ発表することができる。 c:積極的に発言し、調べ学習に意欲的に取り組むことができる。	プリント	スライド発表	観察

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度